

1つ目のネタ導入部

A で、出たー 先輩、助けてください！

B 何が出たんだて

A 何が出たと思います？

B クイズしとる場合じゃないら、すごい血相変えてやって来てよ

A クマが出たんです（目の下にひどいクマのメイク）

B この場合紛らわしいな、どっちのクマなんだて？

A どっちもです

B 欲張りだなー。とりあえず寝不足の方は自分でなおせて

A でも夜眠れないんですよ

B あそう…

A 夜勤なんで

B 昼寝りゃいいじゃねーか

A 職場でテルって呼ばれるんですよ

B テル？

A 阪神の…

B ああ、サトテル選手ね、ナイターでもここに墨つとるでねえ

A やめてください、って言ったら今度はおい、夜の三冠王、って…（照れながら）いやあ、それ程でも…

B いやいや、それそっちじゃなくてかかっているのは多分夜勤の方やで。

A ああそっか…それではせめて猛獣のほうは先輩がやっつけてください

B やっつけて、ってなんだん。語彙力子供か！解像度が低すぎるわ。駆除とか射殺とか言い方あるらー。

A 射殺だなんて、クマがかわいそうですよ

B ほんじゃ警察とかに行きゃえーがん？

A 行きました。

B なんて言われたー？

A 「大丈夫ですか、救急車呼びましょうか！」

B それサトテル！

A 混同されました。

B あんたの顔がややこしいんだて。

A いやー熊の奴もなかなかややこしかったです。

B どんな奴？

A うーん、先輩一人分…の上に先輩半分にちぎって乗せたくらいの大きさで…

B たーけー、俺がクマに食われる前提で話進めるなて。例えばサイコパスすぎるわ。

2つ目のネタ

二人：どうもー「てのひら(仮)」でーす

べ：さあ今日も公開でお世話していきましょうねー

ク：こーんばんわー（錦鯉のパクリ）

べ：あらー、お年寄りだからってドロボーは赦されませんよー

ク：あ、メガネ忘れた。メガネ、メガネ、メガネ…

べ：それも人のだからね…

ク：あった！（相方がかけているめがねを取り自分にかける）

べ：どこまで盗人なんですかー

ク：メガネだけに目がねえ

べ：しょーもな

ク：「盗んだバイクで走り出す！」

べ：やめろ！

ク：「行く先も分からぬまま！」

べ：もう一施設から勝手に出ないでー

ク：自由になれた気がした 15 の夜

べ：もう 85 の夜ですよー

ク：ワシ、まだ 15 歳じゃ！

べ：15 は 15 歳じゃとか言わないから

ク：見た目は大人、頭脳は子供っ！

べ：逆！逆！事件が迷宮入りするわ！

ク：（古畑で）んーでは……少しよろしいでしょうか。

べ：何故に古畑？

ク：あなたがメガネを盗られた被害者ですねー

べ：そうですよ

ク：どんなメガネを盗られたんですか？

べ：それです

ク：んー最後に一つだけ、よろしいでしょうか？

べ：なんですか？

ク：私、嘘つきが大嫌いなんです

べ：こっちの台詞だわ

ク：真実はいつもひとつっ！

べ：ダメだこりゃ

ク：人世の生血を啜り

べ：あれ？

ク：ふた〜っ！不埒な悪行三昧

ベ：それはあなたですよー

ク：みつ、醜い浮世の鬼を、退治してくれよう桃太郎

ベ：あー、昔時代劇が大好きだったんですねー

ク：いや違うよ、刑事ドラマのが好きだったんだよー

ベ：知らんがな

ク：銃を下ろすんだ！

ベ：え？

ク：銃を下ろせ！

ベ：刑事ごっこですね。付き合いますよ。うるせーバキューン

ク：…なんじゃこりゃー

ベ：太陽にほえろですね

ク：死にたくないよ、待ってくれよ、俺はまだ死にたくないよ

ベ：そればかりは仕方ないですよ、順番なんで

ク：何で死ぬんだよ

ベ：寿命でーす